



「3年のつもりが、いつの間にか38年。早いものですね」

当所優良従業員表彰を受けた方を紹介するコーナーです。第3回は株式会社酒井建築設計事務所で勤続38年の阿久津賢治さんに話をうかがいました。

叱られながら仕事にかじりついた日々

私の父は建築関係の会社を営んでいました。私は次男でしたが、学生時代から「卒業したら父の会社に入って働く」と考えていました。それが、仕事上の取引があった当社の酒井淳会長（当時は社長）から「3年間、うちの会社で働いてもらえないか」とお話を

いただきました。大学を出てすぐに父の会社で働くよりも、他社で経験を積むのは良いことだと感じましたし、父もそう思ったのでしよう。大学卒業後、すぐに当社に就職しました。

どの業界どの職場でも同じだと思いましたが、大学で建築の勉強をしてきたからと言って、すぐにバリバリやれる人はほとんどいません。私も最初は大変でした。毎日のように会長に叱られながら、

必死に働いていました。

当時の酒井会長は、とにかく怖かったですね。まさに雷を落とすという勢いで叱られ、非常に厳しい経営者でした。叱られるときは



株式会社
酒井建築設計事務所
阿久津 賢治さん

お客さまの感謝の言葉が、やりがいの原動力

できるだけ早く一級建築士の資格を取るように言われていたのですが、勉強よりも現場の仕事の方が楽しいしやりがいも感じたので、ずるずると先

延ばしにし、会長に厳命されてようやく取得しました。でも、今でも図面を引くよりも現場に出る方が好きですね。

当社は、仕事の割合で言えば公共案件と民間案件が、おおよそ五分五分。同じ「建築」であっても、楽しさや難しさはそれぞれ違います。でも、どちらも完成した時の喜びや達成感はいかえがありません。建物は形に残るものですので、これを自分たちが作ったと感じられることもこの仕事を続けてこられた理由のひとつですね。クライアントとの打ち合わせが難航することもありますが、それだけに竣工して「ありがとう」と感謝の言葉をいただく、本当にうれしいですね。それが、この仕事を続けていける原動力の一つです。

私も年齢的に当社での残り時間は少なくなってきました。これからは後輩の指導もしつつ、会社がさらに発展するのを楽しみに見ていきたいと思っています。



株式会社 酒井建築設計事務所

代表取締役会長 酒井 淳
代表取締役社長 酒井 誠

創業/昭和37(1962)年
本社/宇都宮市中今泉5-15-1
☎028-661-6106
<https://arcsakai.com>



◎現在、当所では優良従業員表彰の申し込みを受け付けています。詳細は本写折込チラシをご覧ください。